

平成30年度第4回県政参画電子アンケート
「廃棄物」に関するアンケート
結果概要

1 調査概要

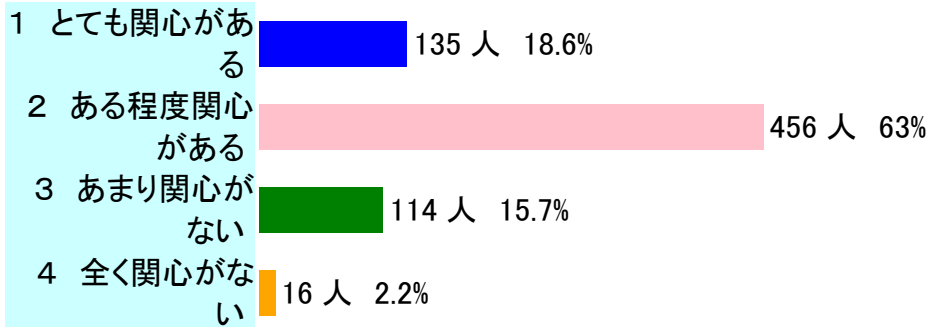
- テーマ 廃棄物に関するアンケート
- 実施期間 平成30年7月30日(月)～8月10日(金)
- 対象 県政参画電子アンケート会員 928名
- 回答数 724名(回答率 78.0%)

2 目的・概要

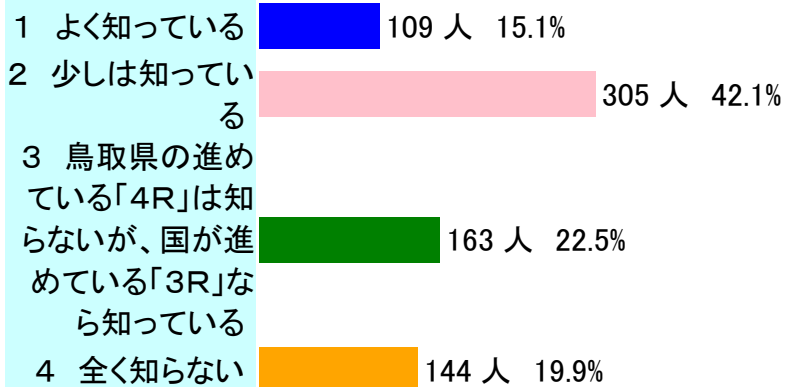
鳥取県では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)の規定に基づき、「鳥取県廃棄物処理計画」を平成27年度に策定しています。今年度をもって計画年度が終了することから、次期廃棄物処理計画について検討を行っているところです。

この計画の策定にあたり、廃棄物に対するみなさんの意識やご意見などを参考にさせていただくためアンケートを実施しました。

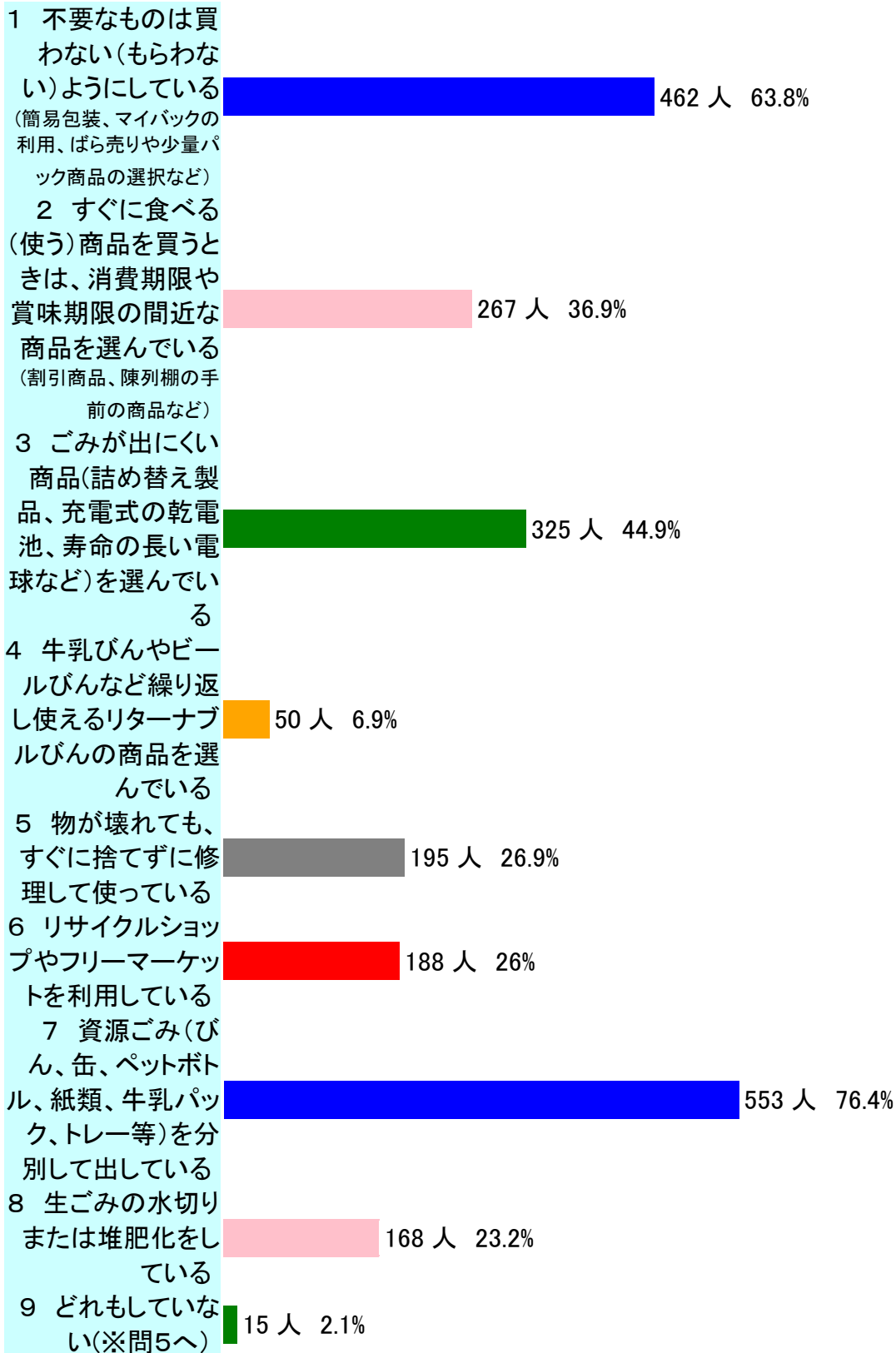
[問1]廃棄物の処理やリサイクルについて関心をお持ちですか。



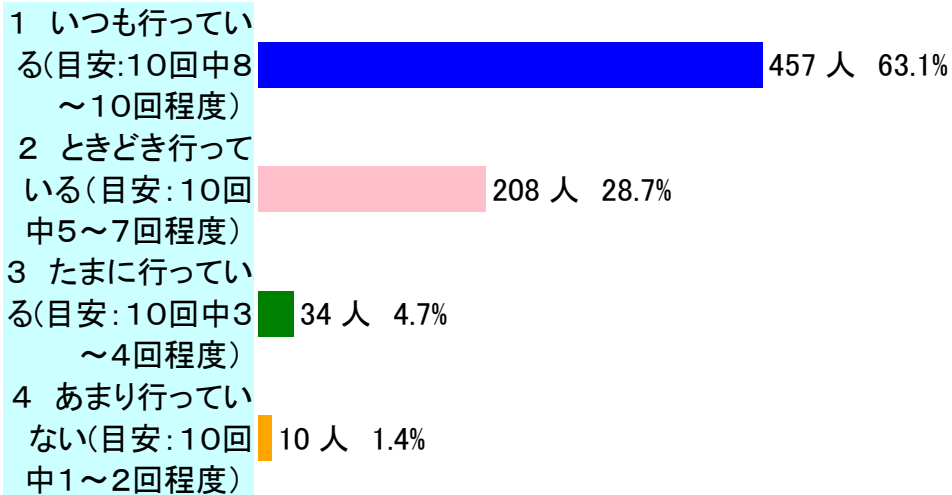
[問2]鳥取県では、廃棄物を出さない持続可能な社会の実現を目指して、「リフューズ(断る)」、「リデュース(減量化)」、「リユース(再使用)」、「リサイクル(再生利用)」の『4R』を推進していますが、知っていますか。



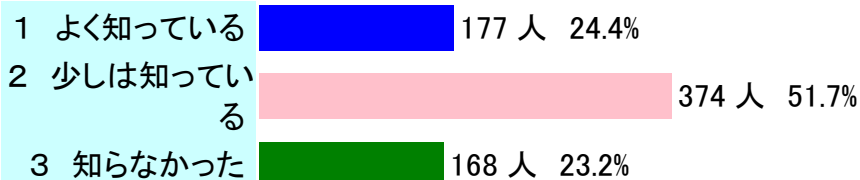
[問3]「4R」の取組として次のようなものがありますが、あなたが行っているものはありますか。
(取組の程度の高い順に3つまで複数選択可)



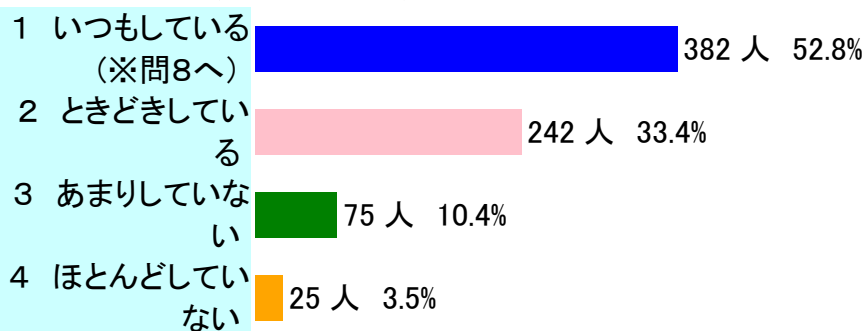
[問4]問3で回答した取組をどの程度行っていますか。複数回答された方は、特に割合の高い選択肢についてお答えください。



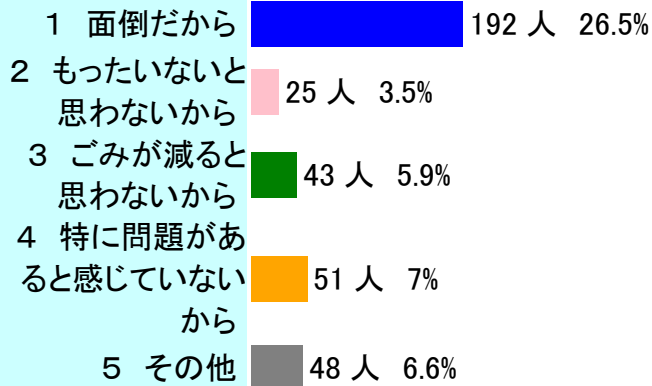
[問5]日本では食べ残し等の食品ロスが年間約646万トン発生しており、国民1人あたりに換算すると、毎日お茶碗1杯分捨てていることとなります。こうした現状をご存じですか。



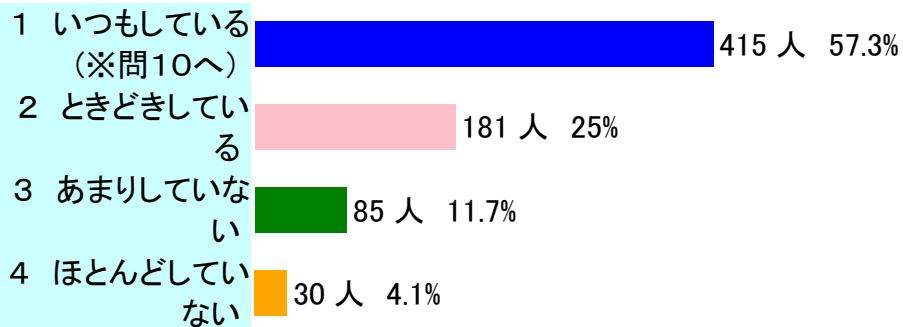
[問6]家庭で、食べ残し等の食品ロス(生ごみ)が少なくなるような工夫や行動をしていますか。



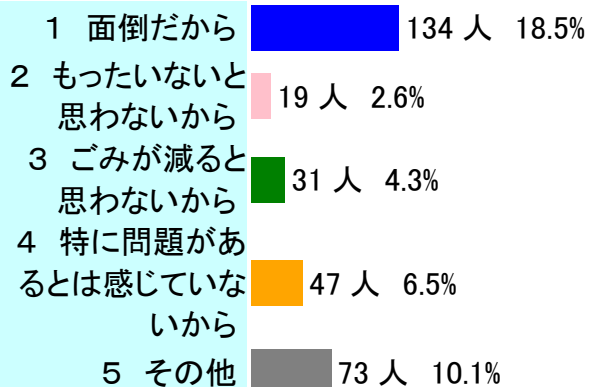
[問7]問6の工夫等をしない理由は何ですか。(複数選択可)



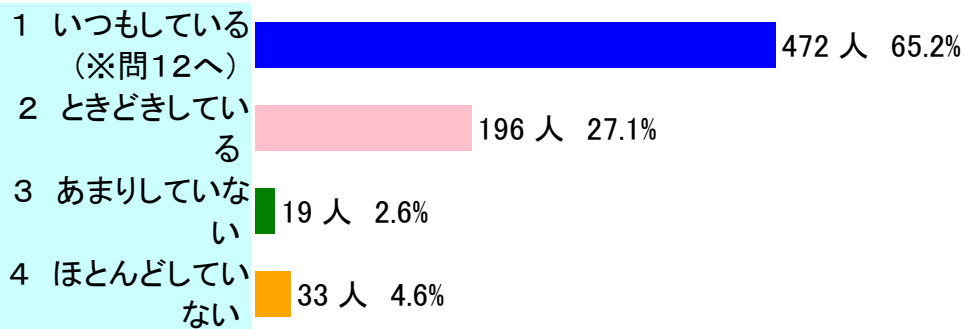
[問8]外食時や宴会等で、食品ロス(食べ残し)が少なくなるような工夫や行動をしていますか。



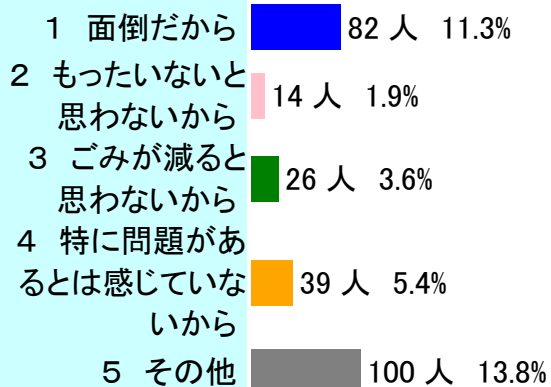
[問9]問8の工夫等をしない理由は何ですか。(複数選択可)



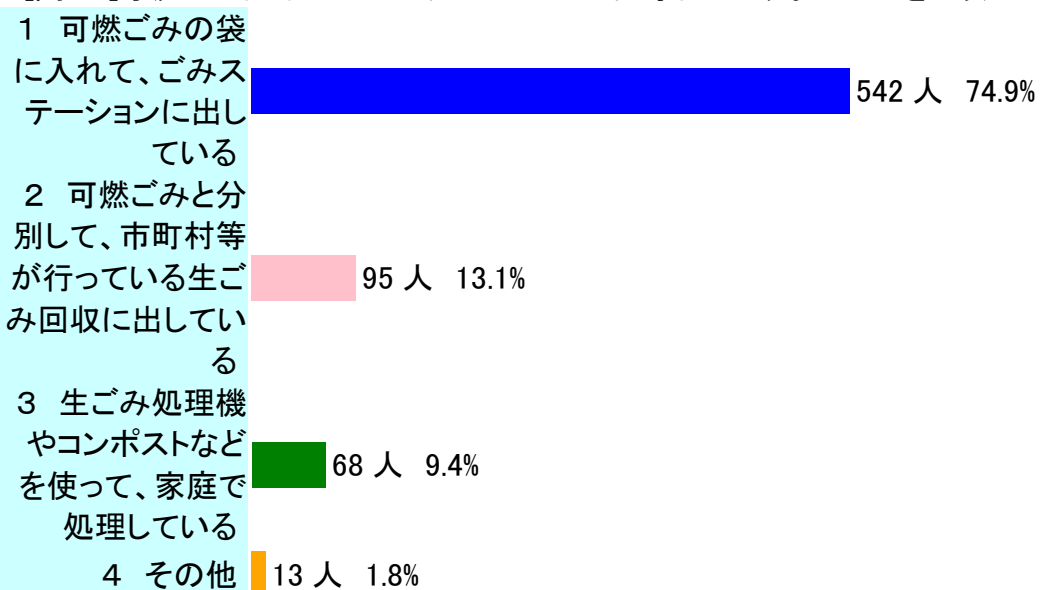
[問10]ごみを減らすため、マイバックを持参したり、レジ袋を断ったりしていますか。



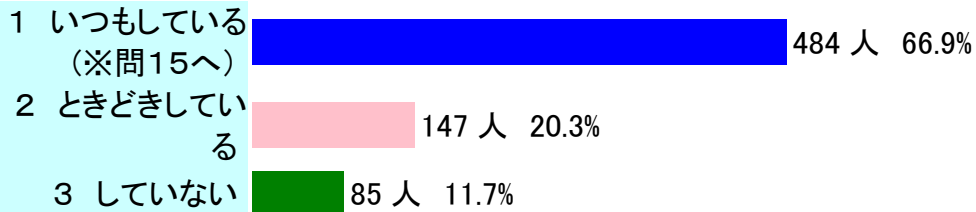
[問11]問10の行動をしない理由は何ですか。(複数選択可)



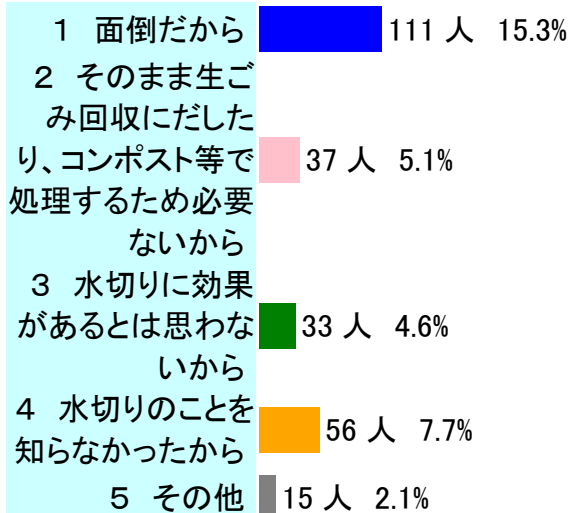
[問12]家庭から出る生ごみの処理についてお尋ねします。生ごみをどう処理されていますか。



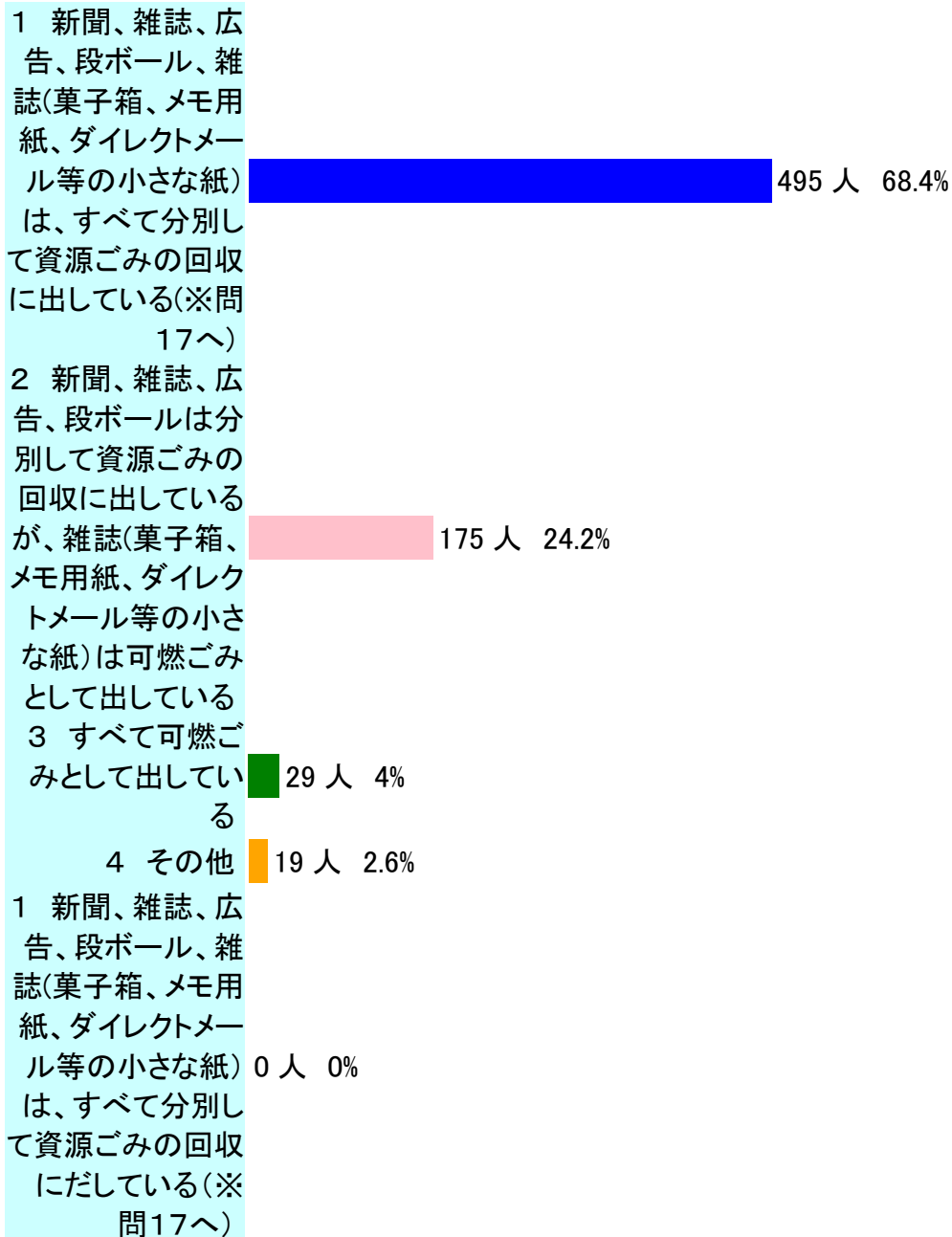
[問13]可燃ごみの約半分は生ごみに含まれる水分であると考えられます。生ごみの水切りを行うことにより、ごみの量を減らし、処理費用を抑制することができますが、生ごみの水切りをしていますか。



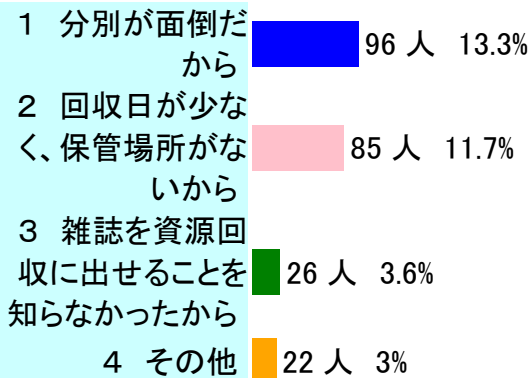
[問14]生ごみの水切りをしない理由は何ですか。(複数選択可)



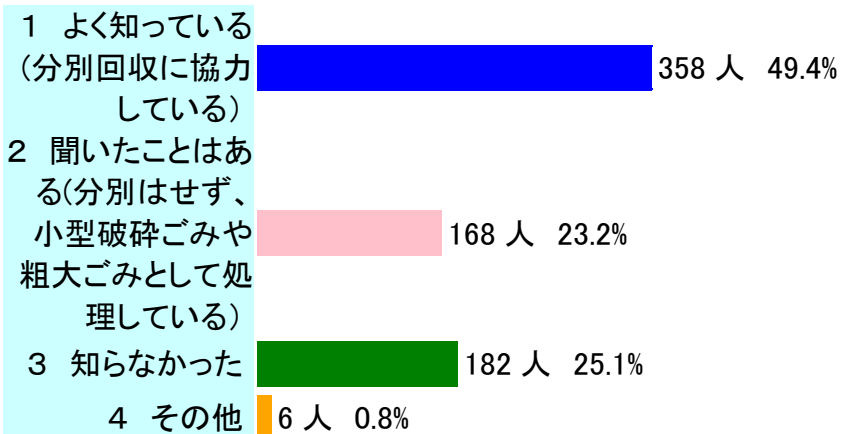
[問15]家庭から出る紙ごみについてお尋ねします。紙ごみをどう処理されていますか。



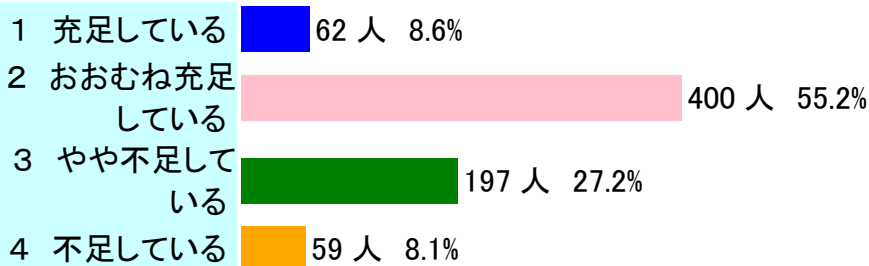
[問16]紙ごみを可燃ごみとして出している理由は何ですか。



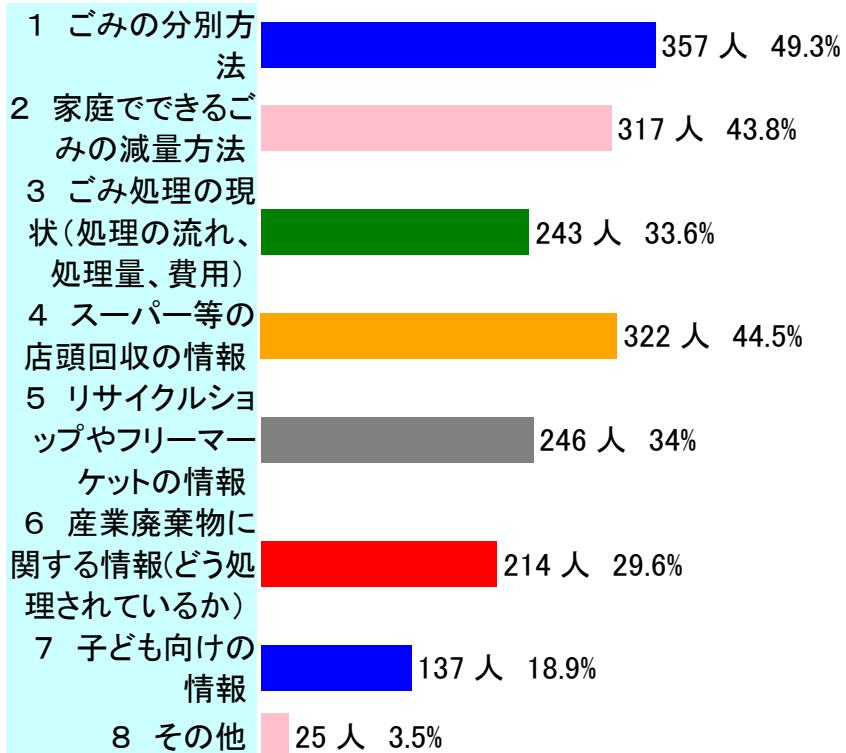
[問17]家庭から出る使用済みの小型家電(携帯電話、デジカメ、掃除機など)についてお尋ねします。近年、ごみステーションや市役所等の公共施設などで使用済み小型家電の回収が行なわれていますが、こうした取組をご存じですか。



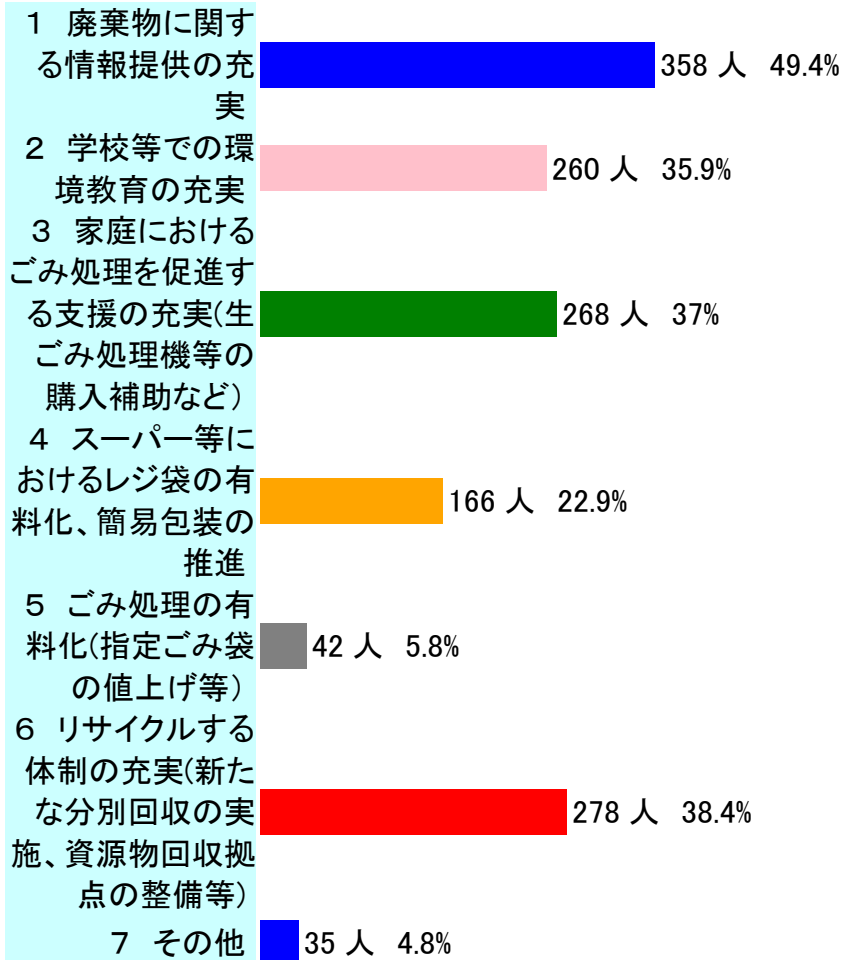
[問18]県や市町村の広報誌、ホームページ等で提供している廃棄物に関する情報についてどう思われますか。



[問19]廃棄物の処理やリサイクルに関し、どんな情報が知りたいですか。(複数選択可)



[問20]廃棄物の減量やリサイクルを推進するために、今後、特に力を入れるべきだと思うものは何ですか。(2つまで選択可)

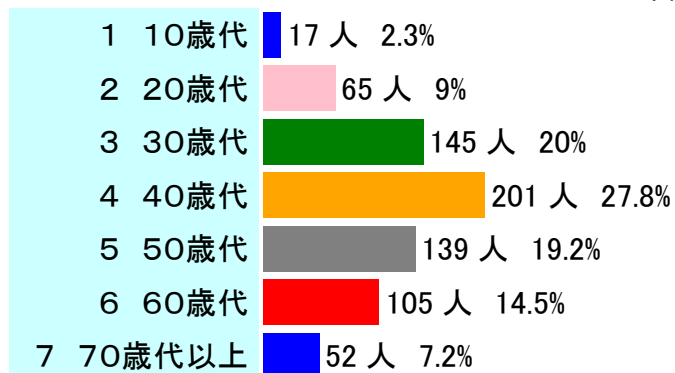


○属性

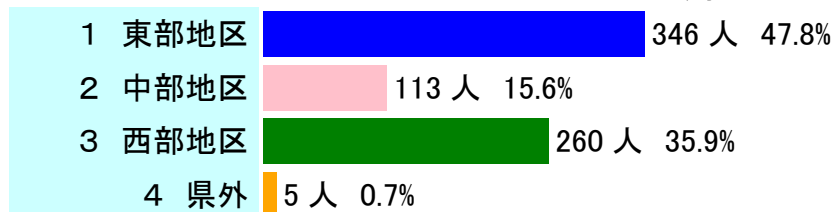
性別



・年齢



・地区別



・市町村

